

新庁舎建設に係る 市民説明会の概要報告

【開催概要】

開催日時：令和6年7月21日 第1回・14時～ 第2回・17時～

開催場所：ふれあいエスパ塩竈 2階エスパホール

参加者数：計80人(第1回・62人 第2回・18人)

7月21日 新庁舎建設に係る市民説明会 質疑応答概要

① 建設場所の選定について

質問・意見

- ・ 二又スポーツ広場は地盤やアクセス道路について課題がある。現地再建ありきの評価だったのではないか。
- ・ 建設候補地の比較の際に、想定事業費や工期も比較すべきだったのではないか。
- ・ 現在、庁内で学校再編も検討していると聞いた。学校を統合し、空いた敷地に庁舎を建設すればよいのではないか。

回答・対応

- ・ 二又の課題については評価に入れつつ、商業施設との近接性など、有利な点も見て、公平に評価を行っている。
- ・ 追加費用の観点から、仮庁舎や用地取得等の必要性についても、比較評価している。
- ・ 緊防債の期限が令和7年度までであることから、現時点では困難ではあるが、物価高騰の影響で、事業の見直しを行う際には、議論がスタートした学校再編も踏まえて、検討する必要がある。

② 新庁舎の安全性について

質問・意見

- ・ 現地再建を第一候補としているが、津波浸水想定区域の中で、安全性を保つことができるのか。
- ・ 庁舎の浸水対策をしても、周辺道路が冠水したのでは、庁舎にアクセスできず、防災拠点としての機能を果たせないのではないか。
- ・ 新庁舎には周辺住民の避難スペースなどを設ける予定があるのか。
- ・ 災害対応は庁舎だけでなく、地域全体の課題である。周辺住民を含めた津波浸水想定区域内の市民の安全性を第一に考えてほしい。

回答・対応

- ・ 1階をピロティ方式にするなどの対策をとり、安全性を確保していく。
- ・ 現地の場合には、西側がほぼ浸水しない想定なので、そこからアクセスすることを検討している。
- ・ 具体的な機能やスペースについては、今後策定を行う最終案で検討していく。
- ・ 庁舎というハード面だけでなくソフト面も含めて、災害対策について検討し、安全安心の確保に努めていく。

7月21日 新庁舎建設に係る市民説明会 質疑応答概要

③事業費・財源について

質問・意見

- ・ 緊防債の期間については延長を要望してはどうか。
- ・ 緊防債があっても、3割は市の負担になる。その財源について検討しているのか。
- ・ 物価高騰により、市民生活が圧迫されている。庁舎建設により市民負担が増加しないように、慎重に検討を行ってほしい。

回答・対応

- ・ 市と市議会を通じて、国に対して延長を要望している。
- ・ 庁舎建設基金やふるさと納税の増収により、財源を確保していきたい。
- ・ 整備に係る事業費が増加することも想定される。今後の社会情勢や財政状況等を見据えながら、立ち止まって検討するなど、事業の見直し等も含め、慎重に対応していく。

④その他

質問・意見

- ・ 庁舎について、どこまで集約化を行うのか。
- ・ 集約後の跡地(壱番館庁舎など)の利活用は検討していくのか。
- ・ 現在の駐車場は狭いが、新庁舎の駐車場についてはどのように考えているのか。
- ・ この説明会の他に市民の意見を求める機会はあるのか。

回答・対応

- ・ 具体的に集約する施設については、今後策定を行う最終案で検討していく。
- ・ 検討しなければならないものであると思料している。
- ・ 駐車場については立体駐車場等、今後策定を行う最終案で検討していく。
- ・ 最終案の素案についても、今回と同様の説明会を開催する予定である。
- ・ 説明会に来られない人もいるため、パブリックコメントで、多くの意見を寄せてほしい。

7月21日 新庁舎建設に係る市民説明会 アンケート結果概要

回答概要

回答者数	70名
参加者数	80名
回答率	87.5%

問1 年齢

NO	区分	回答数	回答率
1	～29歳	2	2.9%
2	30代	1	1.4%
3	40代	0	0.0%
4	50代	7	10.0%
5	60代	11	15.7%
6	70代	39	55.7%
7	80代	10	14.3%
	計	70	100.0%

7月21日 新庁舎建設に係る市民説明会 アンケート結果概要

問2 本日の説明した内容について

NO	区分	回答数	回答率
1	理解できた	36	51.4%
2	理解できないところもあった	26	37.1%
3	ほとんど理解できなかった	2	2.9%
4	どちらともいえない	2	2.9%
5	未回答	4	5.7%
	計	70	100.0%

問3 新庁舎建設場所の選定方法・選定結果について

NO	区分	回答数	回答率
1	理解できた	22	31.4%
2	理解できないところもあった	26	37.1%
3	ほとんど理解できなかった	13	18.6%
4	どちらともいえない	4	5.7%
5	未回答	5	7.1%
	計	70	100.0%

自由記載欄の主な内容について

【肯定的な意見】

- 新庁舎建設は今回がラストチャンスなので、精査して迅速に進められたい。
- 新庁舎早期実現してほしい。
- 築65年は職員の安全性に問題がある。効率的に進めてほしい。
- 候補地の選定にあたり理由が数値化されておりよく理解できた。

【否定的な意見】

- 今は決断をするタイミングが悪すぎる。
- 庁舎機能の分散の問題が改善されるのか今一つ理解できない。
- 選定方法に無理がある。個人的に建て替えには賛成できない。
- まずはごみ焼却場を優先させる必要がある。財政のことを考え、一度止まってほしい。